

活動を支援する

NPO支援ふるさと納税とは

佐賀県では、応援したいNPO団体を選んで、ふるさと納税を使って寄付できる仕組みを作っています。NPO法人 Krebs Support を指定して佐賀県に寄付していただくと、寄付額の90%が Krebs Support に届けられ、活動のための資金となります。

寄付をしていただいた方には、Krebs Support から寄付額に応じて佐賀県産の返礼品を送らせていただきます。

佐賀県ふるさと納税(NPO支援)の仕方

○ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」から返礼品を選んで電子マネーで決済する。

○NPO指定のふるさと納税申込書(FAX用紙)で申し込む。
申込書の請求先 佐賀県県民協働課(Tel.0952-24-2111)
または Krebs Support ホームページから印刷する。

<おすすめ>

○ Krebs Support の返礼品一覧はホームページから見るができます。「 Krebs Support」と検索してください。お知らせ欄の中の「返礼品一覧」をクリックすると「ふるさとチョイス」と同じ画面が出て寄付もできるので便利です。

※佐賀県内に住所を有する寄付者に対しては、寄付していただいても返礼品を送ることはできませんのでご注意ください。



ふるさと納税返礼品(一部)
詳しくは、 Krebs Support 公式ホームページの返礼品一覧をご覧ください。

Krebs Support 検索 <http://www.saga-ganjouhou.org>



がんサロンのご案内

佐賀市がんサロン「みずがいえ」《参加無料》

- 日時/毎月第2日曜日 15:00~17:00
- 会場/佐賀市水ヶ江1-1-11 溝上薬局ビル2Fレストラン
- お世話役/深川(090-8761-6879)

お寺がんサロン「浄照寺」《参加無料》

- 日時/毎月第1日曜日 13:30~15:30
- 会場/佐賀市高木町11-12 浄照寺 藤童幼稚園隣
- お世話役/東内(080-3420-7055)

小城がんサロン「まちなか」《参加無料》

- 日時/毎月第2火曜日 13:00~15:00
毎月第4土曜日 13:00~15:00
- 会場/小城市小城町253-21 ゆめぶらっと小城
- お世話役/釘本(090-5724-7076)

上峰がんサロン「とっころ〜と」《参加無料》

- 日時/毎月第4日曜日 13:30~15:30
- 会場/上峰町前牟田13 料理教室
- お世話役/馬場(090-5023-8587)

有田がんサロン「クローバーの会」《参加無料》

- 日時/偶数月第2土曜日 13:30~15:30
- 会場/有田町二ノ瀬甲860 伊万里有田共立病院多目的室
- お世話役/池田(090-5382-5235)

伊万里がんサロン「ひだまり」《参加無料》

- 日時/毎月第1金曜日 13:30~15:30
- 会場/伊万里市二里町八谷搦88-4 山元記念病院2階会議室
- お世話役/小宮(090-2784-9106)

美粧がんサロン「TWO LEAF」《参加無料》

- 日時/毎月第3土曜日 13:30~15:30
- 会場/佐賀市与賀町3-4 FUTABA本店
- お世話役/清水(090-8832-7869)

地域交流がんサロン「精(しらげ)」《参加無料》

- 日時/毎月第2土曜日 13:30~15:30
- 会場/佐賀市与賀町30-8の「サロン精」(中央保育園裏)
- お世話役/今川(090-7988-5517)

がんサロンとは

がんに関することで、だれでも参加できる情報交換と交流の場です。がん体験者同士でお茶を飲みながらおしゃべりを楽しみませんか。お気軽にお越しください。

会場には「七つの約束」を張り出し、「個人情報(外部に漏らさない)」「体験は話しても医療の内容に踏み込んだ判断はしない」「営業行為や宗教の勧誘はしない(させない)」などのルールを守っています。参加・相談は無料です。

がんサロン開設のお手伝いをします。ご希望の方は下記へご連絡ください。

NPO法人 Krebs Support

Tel.0952-23-8231 Fax.0952-23-8216

NPO法人 Krebs Support



がんにならない
がんを負けない
がんを伝える

~これが私たちの願いです~

2021年1月

私たちが応援しています。

佐賀県医師会・佐賀市医師会・佐賀県看護協会
佐賀大学医学部附属病院・佐賀県医療センター好生館
唐津赤十字病院・嬉野医療センター・今村病院・ひらまつ病院
西九州大学・松尾建設・プレースホーム・二葉ほか
(順不同)

NPO法人クレブスサポートとは


2006年1月、佐賀県の「がん医療の発展」「患者支援」「検診受診の啓発」を目的に設立された市民団体です。医師と市民有志によって構成されています。クレブスはドイツ語でがん(癌)という意味です。

発足のきっかけは、佐賀県の肝臓がんの死亡率が長年、全国ワースト1という不名誉な記録を続けていたことです。乳がん、子宮頸がんの女性のがんの死亡率もワーストレベルとなっています。このような状況を手をこまねいて見過ごしてよいものかと立ち上がったのがクレブスサポートです。

私たちは行政、大学、医療機関、患者団体などの協力を得ながらがんになる前の予防啓発活動や、がんになってからのがん患者・家族を地域で支える「がんサロン」を運営しています。「がんピアサポーター養成講座」や「がん教育支援員養成講座」を開き、がん関連ボランティアの人材育成にも努めています。

がん予防啓発活動は、いまや小学生からの「がん教育」に大きく舵を切られたと認識しています。こどもたちを対象にしたがん教育の推進に力を入れ、2014年度から始まった佐賀県教委のがん教育総合支援事業に協力して、医師やがん体験者をゲストティーチャーとして小中高校の学校現場に派遣しています。

NPO法人クレブスサポート

- 設立 2006年(平成18年)1月
- 名称 特定非営利活動法人クレブスサポート
- 理事長 吉野 徳親
- 事務局 〒840-0052佐賀県佐賀市今宿町5番5号
TEL.0952-23-8231 FAX.0952-23-8216
事務局長 鶴田 憲司
- E-mail npokrebs@yahoo.co.jp
- URL <http://www.saga-ganjouhou.org> 

クレブスサポートのあゆみ

2006(平成18年)	クレブスサポート設立 がん対策基本法施行
2007(平成19年)	がん予防推進員の養成講座開催(2013年まで) がん予防県民公開セミナーの開催(同) がん予防に関する情報提供(同)
2008(平成20年)	第1次佐賀県がん対策推進計画(5年間)スタート
2010(平成22年)	がん対策フォーラム開催
2011(平成23年)	出張型がんサロンの開催(2013年まで)
2013(平成25年)	第2次佐賀県がん対策推進計画(5年間) がんピアサポーター養成講座開催(2014年まで)
2014(平成26年)	佐賀県がんを生きる社会づくり条例制定 佐賀市がんサロン「びあ」開設(2018年2月まで)
2015(平成27年)	患者支援イベント開催(好生館) リレーフォーライフ佐賀2015開催(以後毎年9月) がんサロン開設支援塾開催 佐賀がんピアサポーター必携(冊子)出版
2016(平成28年)	小城がんサロン「ひらまつ」開設 創立10周年記念講演会開催
2017(平成29年)	上峰がんサロン「とっころ〜と」開設 佐賀県のがん教育を推進する会キックオフ がん教育支援員養成講座開催 ふるさと納税(NPO支援)始める
2018(平成30年)	第3次佐賀県がん対策推進計画(5年間) お寺がんサロン「浄照寺」開設 がんサロン「Tamaya」開設(びあを移転改名) がんサロン「クローバーの会」開設(支援) がん教育支援員養成講座開催(2回目) 県内小中高校に医師、体験者を派遣してがん教育授業を始める 小学生向けの「がん教育読本」製作
2019(令和元年)	伊万里がんサロン「ひだまり」開設 美粧がんサロン「TWO LEAF」開設 地域交流がんサロン「精(しらげ)」開設 「がんとともに生きる佐賀」出版 佐賀県がん患者大会開催
2020(令和2年)	がんサロン「みずがいえ」開設(玉屋を移転改名) がんサロン「まちなか」開設(ひらまつを移転改名) 「い肝ばい肝!」出版

活動を知る

がんサロン



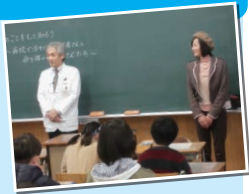
クレブスサポートが直営して佐賀県内8ヵ所で開いています。がん患者・家族の皆さんの語り合いの場として開放し、相談員、ピアサポーターによる相談支援も行っています。

がん教育

子どもたちのがんについて教える「がん教育支援員」を養成し、講座を修了した支援員を佐賀県内小中高校の学校現場に外部講師として派遣しています。

医師と体験者(支援員)の組み合わせによる2人1組の授業が子どもたちに好評です。子どもたちが書いてくれた感想文の1例。

「がんはうつる病気と思っていた。うつらないんだ」
「お父さんに長生きしてもらいたいから、たばこはやめるように言います」
「大人になったら、検診を受けるようにします」
「野菜は嫌いだったけど、これから食べるようにします」



出版

<がん教育読本>

小学生向けがん教育読本「吾輩は佐賀のがん博士であ〜る」は子どもたち向けにがんについて分かりやすく解説した冊子です。2018年9月1日発行。



<がん体験記>

「がんとともに生きる佐賀」は、30代から80代までの佐賀県人による実名のがん闘病記録です。26編と執筆者による座談会を収録しています。B5判、274ページ。2019年6月1日発行。



<い肝ばい肝!>

佐賀県民の悲願だった、20年間に及ぶ肝がん死亡率全国ワーストワン脱却の道のりを実名入りで記録した本。佐賀県や市町、大学、医療機関、メディア、患者会などが登場するドキュメンタリーです。

A5判、303ページ、2020年10月1日発行。定価1,650円(消費税込み)、県内書店やアマゾン(通販)で購入できます。



本をご希望の方はクレブスサポートまでご連絡ください。